

図-2

## ●接続と使用法

①SR-XMK-2を耳にかける前に

①専用アダプターSRD-7を使用する場合〔ふつうのステレオ・アンプ（出力5W以上、できるだけ高性能のもの）に接続するときは、アダプターSRD-7が必要です〕。

●アンプの電源スイッチを切ってから、アンプ背面のスピーカー端子につながれているスピーカー・コードをはずす。

●SRD-7の入力コード（白/青1組、赤/黒1組）

を、接続図のように、スピーカー端子につなぐ（白=左+ / 青=左-, 赤=右+ / 黒=右-）。

●管球式アンプでは、スピーカー端子が16Ω / 8Ω / 4Ω / 0Ωとなっており、そのときは8Ωを+（プラス）、0Ωを-（マイナス）と考えればよい。

●コード先端のツメをはずして配線するときは、端子間を短絡することのないよう、コードの先端を、アンプのスピーカー端子によくからげておく。

●SRD-7の電源コードを電灯線につなぐ。アンプの電源スイッチ連動ACアウトレット（増設用コンセント）に差し込めば便利。

●はずしたスピーカー・コードは、SRD-7背面のターミナルにつなぐ（スピーカーが必要なければ、このターミナルは遊ばせておく）。

●SRD-7前面の6極コンセントに、SR-XMK-2のプラグを白線を上にして差しこむ。〔図-3〕（左右2個のコンセントは共通）

●これで接続は完了。スピーカーを聴くときは、前面のスライド・スイッチをLOUD SPEAKER, SR-XMK-2のときはそのスイッチをEAR SPEAKERにする。

〔図-4〕

●スピーカーとSR-XMK-2を切換えるときは、ボリューム（音量）を十分に絞ってから、スライド・スイッチを切換えること。

●ステレオ・アンプに2組のスピーカー端子があるときは、2番目の端子にSRD-7をつなげば、スピーカー・コードは はずす必要なし。

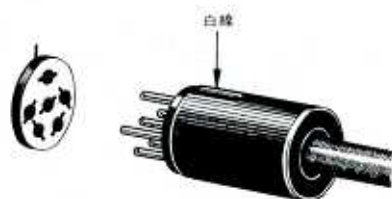


図-3

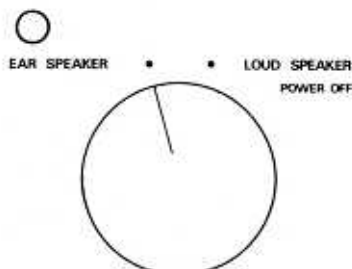


図-4

②イヤ・スピーカー専用アンプSRA-3Sを使用する場合、SRD-7のときのように、出力部の接続変更は必要ありません。（詳細はSRA-3Sのカタログをごらんください）。